

入学おめでとう！交通安全キャンペーン

直轄事業

実施目的

新たに小学校へ入学した児童を対象に、交通安全意識の高揚を図る。

実施場所 浜松市立内野小学校

対象者 小学生

開始年度 平成19年

予 算 107 千円

実施内容

事前に各小学校に入学祝い品として交通安全の啓発品を渡し、入学時に新入学児童へ配付するよう依頼する。また入学式当日、令和 8 年度の交通安全教育推進モデル小学校の新入学児童及び保護者を対象に、のぼり旗を掲示して、交通安全を呼びかける広報活動を実施する。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

オールシートセーフティキャンペーン

直轄事業

実施目的

交通事故の被害を抑えるため、全ての座席のシートベルト・チャイルドシート着用徹底への意識高揚を図る。

実施場所 浜松市立浜名区内保育園

対象者 幼児及び保護者

開始年度 平成19年

予算 30 千円

実施内容

（実施内容）

幼い子どもをもつ保護者を対象に、区内保育園入り口等にて園児を送迎する保護者に対して啓発品（ポケットティッシュ・チラシ）を配布しながらシートベルト・チャイルドシートの着用を呼びかける。

（実施方法）

浜北警察署交通課及び交通安全協会浜北地区支部と協議し、日程、内容について計画を立てた後、対象保育園へ依頼をする。

URL

浜松市浜北地域交通指導員による交通指導

委託事業 浜松市浜北地域交通指導員会

実施目的

浜名区における交通安全の確保、及び交通事故防止を図る。

実施場所	浜名区内交差点（浜北地域）	対象者	市民一般
開始年度	昭和49年	予算	1277 千円

実施内容

浜松市浜北地域交通指導員会に所属する交通指導員が交通量の多い交差点及び通学路・通勤路にて街頭指導を実施する。児童・生徒や高齢者に対する交通安全指導をはじめ、市民に向けた交通事故防止広報を実施する。

- （1）毎月10日・20日に交差点で夜間交通指導を実施
- （2）毎月5日・20日・25日に通学路で登校時交通指導を実施
- （3）毎月15日に交差点で交通安全早朝街頭広報を実施

URL

夕暮れから夜間の歩行者指導



直轄事業

実施目的

反射材の利用促進

実施場所

浜名区内（浜北地域）

対象者

市民一般

開始年度

平成30年

予 算

50 千円

実施内容

夕暮れ時の時間帯に歩行者に対して反射材を配布し、利用促進を呼びかける。

URL

高齢者
こども
中高生
チャイルドシートベルト
啓発運動
調査研究
市民参加
自転車等
反射材
飲酒運転根絶
その他

飲酒運転根絶キャンペーン

直轄事業

実施目的

飲酒運転の根絶を図る。

実施場所

安全運転管理協会事業所

対象者

成人

開始年度

平成19年

予算

200 千円

実施内容

飲酒運転の根絶を呼びかけ、啓発品を配布する。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

疑似体験でわかる中学生交通安全教室

委託事業 交通教育センターレインボー浜名湖

実施目的

中学生が疑似的に危険を体験することによって、交通事故をよりリアルに感じさせるきっかけをつくり、実際に遭遇する危険とそれに対処するための具体的な知識や技術の獲得につなげ、自転車マナーや交通安全意識の向上と交通事故防止を図る。

実施場所 浜名区浜北地域内中学校

対象者 中学生

開始年度 令和7年

予算 297 千円

実施内容

自転車による交通事故を再現、解説し、中学生自ら事故原因を考えるサイクルマナー教室を実施する。インストラクターによる交通事故の再現及び自転車の危険性について反応ブレーキ体験を行う。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

高齢者体験型交通安全講習会

委託事業 交通教育センターレインボー浜名湖

実施目的

- ・ 高齢運転者の交通事故削減
- ・ 自動車安全装置（サポカー）の普及促進

実施場所 市内施設（※1）

対象者 高齢者

開始年度 令和 3 年

予 算 165 千円

実施内容

- ①自動車の停止距離や夜間視認性について実技を通して危険性を学ぶ。
- ②自動車安全装置を体感し、安全装置の効果と限界を学び、サポカーの普及促進を図る。

（※1）交通教育センターレインボー浜名湖で実施。

URL

交通安全用品（ヘルメット）購入費補助事業

高
齢
者こ
ど
も中
高
生チャイルドシート
シートベルト啓発運動
イベント調
査
研
究市
民
参
加自
転
車
等反
射
材飲酒
運転
根絶そ
の
ほ
か

直轄事業

実施目的

- ・ 幼稚園児の交通安全・交通事故防止

実施場所

浜名区北地域

対象者

幼児

開始年度

平成19年

予 算

15 千円

実施内容

- ・ 「浜松市交通事故防止対策会議北支部交通安全用品購入費補助金交付要綱」に基づき、幼稚園児が使用するヘルメットを購入した保護者に対し、補助金を交付する。
- ・ 補助率：購入額の1/2（500円を限度、園児1人につき1回）
- ・ 補助金交付申請は、各幼稚園のPTA会長または保護者代表が取りまとめる行う。

URL

交通安全用品（夜光チョッキ）購入費補助事業

高
齢
者

こ
ど
も

中
高
生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動
イベント

調
査
研
究

市
民
参
加

自
転
車
等

反
射
材

飲酒
運転
根絶

そ
の
ほ
か

直轄事業

実施目的

- ・ 小・中学生の交通安全・交通事故防止

実施場所

浜名区北地域

対象者

小・中学生

開始年度

平成19年

予 算

120 千円

実施内容

- ・ 「浜松市交通事故防止対策会議北支部交通安全用品購入費補助金交付要綱」に基づき、中学生が使用する夜光チョッキを購入した保護者に対し、補助金を交付する。
- ・ 補助率：購入額の1/2（600円を限度、生徒1人につき1回）
- ・ 補助金交付申請は、各中学校のPTA会長または保護者代表が取りまとめる行う。

URL

北フェス交通安全啓発

直轄事業

実施目的

- ・多くの人が集うイベントで、各種体験を通して交通事故防止意識高揚を図る

実施場所

浜名区北地域

対象者

市民一般

開始年度

令和 6 年

予算

80 千円

実施内容

- ・北フェス会場にブースを設置し、各種体験や啓発品の配布を行う。

- ①反射材作成、効果確認体験
- ②クイックアーム・クイックキャッチを使用した俊敏性測定
- ③啓発品の配布
- ④白バイ・パトカーの展示・試乗
- ⑤子供用警察官制服着用体験

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

テクノロードローラー作戦

直轄事業

実施目的

- 管内でも交通事故が多い都田テクノロード主要交差点での交通事故削減を図る

実施場所 浜名区内（※1）

対象者 市民一般

開始年度 平成30年

予算 25 千円

実施内容

- 朝の通勤時間帯に、のぼり旗を掲出してドライバーや歩行者に対して交通安全街頭広報を実施する。
- 実施に当たっては、自治会・安全運転管理協会・交通安全指導員・警察署など関係団体と協力して行う。

（※1）浜松市浜名区都田テクノロード主要交差点で実施。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

「市民交通安全の日」街頭広報

直轄事業

実施目的

平成21年4月に施行された「浜松市交通安全条例」に市民の交通安全意識高揚と市民自らの交通安全の実践を促すため、「毎月10日は市民交通安全の日」としたことに對する周知を行う。

実施場所

浜名区北行政センター前

対象者

市民一般

開始年度

平成21年

予算

25 千円

実施内容

北行政センター職員がボランティアで、北行政センター庁舎前にて街頭広報を実施し、ドライバーや通行者に交通安全を呼びかける。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

若者運転者交通安全研修会

委託事業 交通教育センターレインボー浜名湖

実施目的

若者起因事故を防止するため、若者ドライバーを主体とした研修会を開催し、交通安全意識を高める。

実施場所 市内施設（※1）

対象者 成人（※2）

開始年度

予算 330 千円

実施内容

危険を実際に体験可能な施設で、シートベルトの重要性や信号による飛び出しの体験、ABSの限界等の体験、夜間視認性の確認など、より安全な運転者になるためのポイントを学ぶ。

（※1）交通教育センターレインボー浜名湖で実施。

（※2）安全運転管理事業所従業員のうち、30歳未満または免許取得後10年以内の者が対象。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

スタントマンによる交通安全自転車教室（交通安全意識向上啓発事業）

委託事業 有限会社スーパードライバーズ

実施目的

交通事故を疑似体験し、交通安全の意識向上を図る。

実施場所 浜松湖北高等学校

対象者 高校生

開始年度 令和 4 年

予 算 577 千円

実施内容

- ①スタントマンの事故状況再現
- ②警察官・交通安全指導員による講話

URL

高
齢
者こ
ど
も中
高
生シ
ー
ト
ベ
ル
トイ
ン
フ
ォ
ー
メ
ー
シ
ョ
ン調
査
研
究市
民
参
加自
転
車
等反
射
材飲
酒
運
転
根
絶そ
の
ほ
か

高齢者交通安全教室

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

直轄事業

実施目的

高齢者交通安全教室において、夕暮れ時から夜間にかけての高齢者事故削減のため、自発光式反射材やライトの使用を呼びかけ事故防止を図る。

実施場所

天竜区内

対象者

高齢者

開始年度

予算

93 千円

実施内容

シニアクラブやいきいき教室等で開催する交通安全教室において、自発光式反射材やライトの有効性の実験を実施し、また自転車・自動車運転時の早めのライト点灯の呼びかけを行いながら、交通安全意識を高めてもらう。参加者には自発光式ライトや反射材を配布する。

URL

交通安全指導、交通安全教室

直轄事業

実施目的

一人で道路を利用する機会が多くなり、交通社会の一員となったばかりであることから交通ルールを中心に教育し、交通安全意識の高揚を図る。

実施場所 天竜区内各施設^(※1)

対象者 幼児、小学生

開始年度 昭和37年

予算 30 千円

実施内容

地域性や学校周辺の交通環境に即した交通安全教室を行い、幼児や小学生低学年においては、家庭における交通安全教育が必要なことから保護者参加型の交通安全教室を実施する。また、自動車の内輪差実験や反射材の効果実験など参加者も体験できるものを取り入れ、反射材を配付する。

(※1) 浜松市天竜区内の幼稚園、小学校、特別支援学校で実施。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発
イベント
運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

自転車安全利用キャンペーン指導強化の日、自転車交通安全教室

直轄事業

実施目的

自転車利用が多くなる中高校生を対象に交通ルールと自転車利用時のマナーと安全な走行方法を習得させる。

実施場所 天竜区内各施設（※1）

対象者 中学生、高校生

開始年度

予 算 30 千円

実施内容

自転車マナー指導強化の日に合わせて、通学路で生徒及び保護者等がのぼり旗を持って啓発をするほか、警察官、交通安全指導員、教員が正しい通行の仕方を指導する。自転車のスポークに反射材を装着する。

また、各学校と調整し、交通ルールと自転車マナーを指導する交通安全教室を開催する。

（※1）浜松市天竜区内の通学路、中学校、高等学校で実施。

URL

高
齢
者

こ
ど
も

中
高
生

シ
ー
ト
ベ
ル
ト
チャ
イ
ル
ド
シ
ー
ト

イ
ン
フ
ォ
ー
メ
ー
シ
ョ
ン
啓
発
運
動

調
査
研
究

市
民
参
加

自
転
車
等

反
射
材

飲
酒
運
転
根
絶

そ
の
ほ
か

シートベルト・チャイルドシートの着用強化キャンペーン

直轄事業

実施目的

シートベルト及びチャイルドシートの重要性の認識と着用徹底への意識の高揚を図る。

実施場所 天竜区内各施設^(※1)

対象者 市民一般

開始年度

予算 30 千円

実施内容

保育園や幼稚園駐車場にて、のぼり旗を掲出し冊子や啓発品を配付する。

(※1) 浜松市天竜区内の商業施設、保育園、幼稚園で実施。

URL

「市民交通安全の日」 広報

直轄事業

実施目的

平成21年4月に施行された「浜松市交通安全条例」の規程に基づき、市民の交通安全意識の高揚と市民自らの交通安全の実践を促すため、“毎月10日は市民交通安全の日”であることを市民に周知する。

実施場所

天竜区役所及び各支所

対象者

市民一般

開始年度

平成21年

予算

5 千円

実施内容

天竜区役所、各支所にて“毎月10日は市民交通安全の日”と記されたのぼり旗の掲出やチラシを配布する。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

天竜産業観光まつり体験型交通安全啓発事業

直轄事業

実施目的

市内外から多くの人々が来場する「天竜産業観光まつり」において体験型交通安全啓発活動を行い、体験を通して交通安全知識を再確認し、交通安全意識の向上を図る。

実施場所 天竜区内（※1）

対象者 市民一般

開始年度 平成28年

予算 50 千円

実施内容

天竜区、天竜警察署、交通安全協会によって天竜産業観光まつり会場内に体験型交通安全ブースを設け、来場者にクイックアームや自動車運転シミュレーターの体験を通じ、自身の反射神経や運転技術等の再確認をしていただく。また、交通安全チラシや反射材等を配布し交通安全を呼びかける。

（※1）浜松市天竜区二俣町二俣「クローバー通り商店街」で実施。

URL

ピカッと作戦

直轄事業

実施目的

夕暮れが早まる初秋に自転車・自動車運転者に対して、早めのライト点灯を呼びかける。また、歩行者には反射材や自発光式反射材の着用による交通事故防止を呼びかける。

実施場所

天竜区内事業所等

対象者

市民一般

開始年度

予算

50 千円

実施内容

事業所等において、のぼり旗の掲出、反射材の配布などにより、早めのライトオン、反射材着用による交通事故防止の呼びかけを行う。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

飲酒運転撲滅キャンペーン

直轄事業

実施目的

年末の交通安全県民運動の重点目標である飲酒運転の根絶をめざし、地域や職場、家庭における飲酒運転をさせない環境づくりを実施する。

実施場所 天竜区内各施設^(※1)

対象者 市民一般

開始年度

予算 31 千円

実施内容

店舗内に飲酒運転根絶のポスター、チラシの掲出、スローガンや啓発ロゴ入りのトイレットペーパーの設置により来店客に啓発する。

(※1) 浜松市天竜区内の酒類提供飲食店、スーパーマーケット、コンビニエンスストア等で実施。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

はたちを迎える若者への交通安全広報

直轄事業

実施目的

運転経験の若年層に対し安全運転のポイントを示し、若者運転者の交通事故防止を図る。

実施場所

天竜区「はたちの集い」会場

対象者

成人

開始年度

予算

30 千円

実施内容

「はたちの集い」会場にて参加者に交通安全のチラシ・啓発品を配付し交通安全を呼びかける。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

入園・入学おめでとうキャンペーン

直轄事業

実施目的

新たに幼稚園入園及び小学校入学した園児及び児童を対象に、交通安全意識の高揚を図る。

実施場所

天竜区内幼稚園、小学校

対象者

新入園児、新入学児

開始年度

予算

30 千円

実施内容

各小学校に入学祝い品として、事前に交通安全の啓発品を渡し、入園・入学時に新入園児・新入学児童へ配付するよう依頼する。また、代表する幼稚園1園、小学校1校へ入園・入学式当日、新入園児・新入学児童及び保護者を対象に、のぼり旗を掲示し、交通安全を呼びかけながら啓発品を渡し広報活動を実施する。

URL